

音声合成・システム開発者向け製品

製品カテゴリ A-5

	ページ
規則音声合成 ハードウェア製品 (規則音声合成LSI)	33
アクセスト	34

表A-5. 規則音声合成ハードウェア製品(規則音声合成LSI)

メーカー	アクエスト	
商品名/品番名	AquesTalk pico LSI/ATP3011,ATP3012	
入力仕様	入力形態	ローマ字音声記号列
	合成可能言語	
	文字コード	ASCII
	JEITA TT-6004対応	オプション
	JEITA IT-4006対応	
	SSML対応	
	その他(自由記述)	
言語処理部	基本辞書の規模	-
	ユーザー辞書機能	-
	言語処理の特徴(自由記述)	漢字かな交じりテキストをローマ字音声記号列に変換するミドルウェアAqKanji2Romanが別途有り。
音声合成部	合成単位	CV/VC
	音声データサイズ(収録時間など)	-
	パラメータ/方式	波形編集方式
合成音声の種類	声・男女	女声4種/男声1種/ロボ声2種から選択
	声の高さ	一部可
	発声速度	可変(0.5~3)
	その他	2種のチャイム音再生 15種類の固定メッセージ再生
装置仕様(ハード)	構成	1チップ(外付部品不要)
	大きさ	DIP28pin/TQFP32pin
	重量	
	インタフェース	UART/SPI/I2C
	電源, 電力	2.5V-5.5V 3mA(VCC:3V 発声時 TYP)
	出力	PWMアナログ出力
	その他	ワンチップで音声合成
装置仕様(ソフト)	ソフトウェア環境	
	ハードウェア環境	
	出力	
価格	1,000円(サンプル)	
発表・発売時期	2012年1月	
前年(2016年度調査)からの製品の更新内容		
2017年中のプレスリリースURL		
連絡先	(株)アクエスト infoaq@a-quest.com http://www.a-quest.com/products/aquestalkpicolsi.html または (株)アクト・ブレイン 046-292-5152 http://www.actbrain.jp/	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数値読みモジュール内蔵 ・ 評価ボード有(PCとUSB接続) 	

音声合成・システム開発者向け製品

製品カテゴリ A-6

	ページ
音声合成ハードウェア（その他）	35
NTTデータ先端技術	36
ヤマハ	37

表A-6. 音声合成ハードウェア(その他)

メーカー	NTTデータ先端技術
製品分類・製品名	製品分類・製品名VOISTAGE マルチメディアボックス
価格	価格540,000～2,380,000円(税別)
発売時期	
前年(2016年度調査)からの製品の更新内容	既存のUSB接続方式の製品に加え、新たにLAN接続方式の製品を発売。
2017年中のプレスリリースURL	http://www.intellilink.co.jp/all/topics/20171018/voistage.html
製品概要 (100字程度)	小規模なIVRシステムから、多回線の大規模コールセンターシステムまで、さまざまな環境や構成に対応する、多機能テレフォニーボックス。
音声合成に関する特徴・機能 (200字程度)	オプション機能として以下の音声合成エンジンに対応 <ul style="list-style-type: none"> ・HOYA(株) VoiceText ・(株)エーアイ AI Talk ・(株)アニモ FineSpeech
連絡先	NTTデータ先端技術株式会社 VOISTAGE担当 info@voistage.com www.voistage.com

表A-6. 音声合成ハードウェア(その他)

メーカー	ヤマハ
製品分類・製品名	シンセサイザー/ステージピアノ VKB-100
価格	オープン価格
発売時期	2017年12月9日
前年(2016年度調査)からの製品の更新内容	新発売
2017年中のプレスリリースURL	https://www.yamaha.com/ja/news_release/2017/17083101/
製品概要 (100字程度)	音源部にボーカロイドエンジンを搭載し、自分で演奏したメロディーの通りに歌詞を歌わせることができるキーボード。専用アプリを使用したオリジナル歌詞の作成や、最大で5人のボーカロイドシンガーの追加も可能。
音声合成に関する特徴・機能 (200字程度)	あなたが鍵盤を弾くと、本体に搭載されたシンガーがその旋律を歌います。 右手で歌うメロディーを奏で、左手で歌声の表情付けを行うことで、より深い歌唱表現が楽しめます。 グリップ部分にはギターでチョーキングをするように歌声の音程を変えられるピッチバンドホイールや、発生の強弱を表現するエクスペッションホイールなど、表現(歌い方)を調整する為のコントローラーを搭載。また、同じシンガーでもあらかじめ声の調子やエフェクトが異なる歌声を作成しておき、瞬時に呼び出せるメモリーボタンも装備しています。
連絡先	https://jp.yamaha.com/support/contacts/musical_instruments/index.html (シンセサイザー・デジタル楽器)